令和３年度第１回千葉市若葉区公民館運営審議会 議事録

１　日　時　令和３年７月１９日（月）１４時００分～１５時０５分

２　場　所　千城台公民館２階　ホール

３　出席者　委員１４人中１２人

石川徹委員、糸日谷美奈子委員、小池拓委員、菅原啓二委員、
菅原ひとみ委員、髙橋武勇委員、中島俊哉委員、中村英明委員、
日野敬子委員、布施正勝委員、村山敬司委員、渡辺千津子委員

事務局

千葉市教育委員会事務局３人

小倉とも子課長（生涯学習振興課）、積田浩二主査（生涯学習振興課）
寺村詠美子主任主事（生涯学習振興課）

千葉市教育振興財団（公民館管理室、若葉区公民館）１１人

齋藤友樹室長補佐（公民館管理室）、山田芳久館長（千城台公民館）、
小林秀典館長（更科公民館）、林秀行館長（白井公民館）、
角田昌宏館長（加曽利公民館）、松本清孝館長（大宮公民館）、
三上義昭館長（みつわ台公民館）、伊藤直樹館長（若松公民館）、
小野史博館長（桜木公民館）、大木操副館長（千城台公民館）
川上洋丈主事（公民館管理室）

４　議　題

（１）報告事項

ア　令和２年度千葉市若葉区公民館利用状況について

イ　令和２年度千葉市若葉区公民館事業報告について

（２）協議事項

ア　令和４年度千葉市若葉区公民館事業計画について

（３）その他

５　議事概要

（１）ア　令和２年度千葉市若葉区公民館利用状況について、事務局より報告し承認された。

イ　令和２年度千葉市若葉区公民館事業報告について、事務局より報告し承認された。

（２）ア　令和４年度千葉市若葉区公民館事業計画について、協議した。

６　会議経過

・　開会
・　新任委員の紹介（石川徹委員、中村英明委員）
・　若葉区公民館運営審議会委員長挨拶

・　生涯学習振興課長挨拶
・　委員長が議事進行

（1）報告事項ア、令和2年度千葉市若葉区公民館利用状況について
会議資料に沿って、若葉区全体の利用状況、利用人数、利用回数について、千城台公民館より説明した。また、若葉区公民館図書室の整備状況、貸出状況等について説明した。

小池委員長：　ご質問、ご意見はありませんか。

中島(俊)委員：　こういうご時世で皆さん仕方がないと思うのですが、今、閉館時間が、21時から20時になっています。先ほど利用者数が減っていますという報告をいたたいたのですが、利用者数を戻すには最低限新型コロナウイルスの状況が終息することが絶対条件であるとお伺いしました。それでいいんでしょうか。利用者数が減っているのはしょうがないんだということで終わらせていいものか。私もサークルで活動させていただいていますが、閉館時間が21時から20時に短縮されたことによってサークルの中でその時間だと利用出来ないという人が数名います。会議資料の利用回数内訳で夜間の部分の減少がほかの時間帯と比べて結構大きいと思います。やはり閉館時間を短縮したことによって利用人数が減っているということが原因の一つであると思います。そこでお伺いしたいのですが、ここ1年で公民館のサークル活動等の中で新型コロナウイルスの感染というのはあったのでしょうか。もしあったのであればその辺を教えてもらいたい。ないのであれば、夜の1時間を短縮したところで何の意味もないのではないかと思います。これは私の個人的な希望ですが閉館時間を21時に戻してほしいと思います。そういうサークルが皆さんの公民館の中にも数団体あると思います。この最終決定は誰がされるのでしょうか。元に戻すためにはどういう手立てが必要なのかをお伺いしたいと思います。

生涯学習振興課長：　閉館時間を21時から20時に短縮しているのは誰が最終的に決定するのかということについてですが、国・県の対策本部会議で大まかな内容が決まり、その後千葉市の対策本部会議の中で決めており、市の施設の閉館時間を今は統一した形で20時と決めております。
公民館のサークル活動の中で新型コロナ感染があったかということについてですが、今のところ活動の中で発生したという話は聞いておりません。ですので、私共といたしましても21時までできることが望ましいのですが、ワクチン接種も進んでいない中、どんどん活動してくださいと広めるわけにはいかないと考えておりまして、もうしばらく皆様にはご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、皆で協力して公民館の活動が今まで通りに再開できるように頑張っていければと考えております。

中島(俊)委員：　内容的には理解できたのですが、先ほども申し上げたように21時までにすれば利用人数はわずかでも間違いなく増えるであろうということは知っておいていただければと思います。

（1）報告事項のイ、令和２年度千葉市若葉区公民館事業報告について

会議資料に沿って、若葉区各公民館の事業報告について、千城台公民館から桜木公民館まで順次説明した。

小池委員長：　ご質問、ご意見はありませんか。

菅原(ひ)委員：　質問させていただきます。資料「令和２年度公民館事業報告」の右上の方に二重丸でオンラインを活用となっておりますが、表を見る限りオンラインの活用が一つもないと思いますが、公民館では難しいでしょうか。どのように展開されるのか、どのようにお考えなのかをお聞きしたいと思います。今、会議でも通常のいろいろな団体でもズームが盛んに使われておりますので、公民館でどのように扱われるようになるのか質問させていただきます。

山田館長：　今年度については千城台公民館ではすでに２回行いました。それは当初の令和３年度事業計画では掲載されていなかったのですが、生涯学習センターとか他の機関からお声かけをいただき実現しました。今まで実施した２回については生涯学習センターが主体となって各公民館に声をかけていただき、8 月 31 日については花見川区の朝日ケ丘公民館が主体となって公民館が 3，4 館参加して実施する予定です。今後、生涯学習振興課や公民館管理室からもズームなどを活用してオンライン事業を積極的に推進するようにという話がありますのでここには載っていませんが、今後お声掛けがあったら積極的に参加をさせていただき、また、若葉区の公民館が主体となって実施したいと思っております。

糸日谷委員：　今のオンラインの件に関わってですが、先ほど公民館の使用人数のところでシニア層を公民館にいかに戻していくのかというお話がありました。オンラインに関して、子どもたちは学校からタブレットを支給されて柔軟に使えるようになってきているのですが、何かイベントをするときにシニア層の方のオンラインへの壁をすごく感じます。なので、公民館でそのようなシニア層に対してのオンライン講座などがあれば、地域でもっと講座に参加する方が増え、オンラインでも人と人が繋がることができる環境になるのではないかと思うので、是非よろしくお願いします。

山田館長：　貴重なご意見ありがとうございました。今まではパソコン講座などが多かったのですが、今は徐々にスマホやタブレットなどの講座も積極的に取り入れてます。いきなりはどうかということはありますが、十分に認識しております。

糸日谷委員：　もう一つ感想になるのですが、前回の審議会でもお話ししたと思うのですが新型コロナで集まる機会が減って、行事もイベントも中止になる中で、例えば加曽利公民館がマスクの需要がすごくあったのでマスクづくり講座をしただとか、みつわ台公民館で文化祭が中止になったので展示会を行ったとか、そういう臨機応変な講座とかイベントを行ってくれたのがすごくありがたいなと感じました。中止になった時にはこの形だったら開催できるだとか、室内が駄目なら地域に出て密を防ぐとか、何かそういう形で講座を中止にしないように作っていただけた

らありがたいと思いました。

小池委員長：　このことは要望ということで受け止めていただければと思います。各館がそれぞれ工夫を凝らしたものが出来たりできなかったりしているわけですが、工夫をしたもので好評を得ているものもあるので、是非継続をしていただきたいと思います。

（2）協議事項のア、令和4年度千葉市若葉区公民館事業計画について
　公民館における講座等の取り組みについて意見や提案を伺った。

布施委員：　令和元年、2年度は経済、生活に問題がなかったが、3年度は新型コロナの関係でかなり制約されてきており来年度はさらに厳しくなると予測される。それに応じた対応策を取らなければならない。個人個人が少しでも生活が良くなるように頑張っていかなければならない。

糸日谷委員：　もうすでに実施している公民館もありますが、防災の取り組みを年に1度でもしていただきたいと思います。公民館は避難所になっている場所であり地域の方が災害になった時に頼りにする場所です。新型コロナで避難所が縮小されるのであればどのくらい縮小されるのかもまだ分かっていない状態なので、そのような周知でも構いませんし、防災に対する取り組みを入れていただきたいです。若葉区は災害に強い地域という話を聞くのですが、災害に強い地域であれば、ほかの地域が被災した時に受け入れる側になると思います。地域の方だけの避難所ということだけではなくて、千葉市のほかの地域の方も受け入れていく準備、心構えとして私たちはどうしたらよいか講座を通して強めていきたいと思っています。

小池委員長：　私が青少年相談員を務めているときに公民館にお世話になったのですが、小学生、中学生にどういうことができるか話し合ったことがありました。一つは釣り大会、もう一つはキャンプの企画をしました。キャンプは公民館の主事さんにご協力をいただいで子どもたちにいい思い出を作ってあげることが出来ました。その子供たちが今は立派な大人になっていますが、今でもあの時のことを覚えていると言っています。でも、今コロナ禍で条件がとても厳しいのでそういうことは簡単にできるとは思いません。公民館だけで手立てを尽くすのは難しいですが、今一度公民館に関わりがあるような団体と連携を図ってみるのもよいかと思います。釣り大会はそれほど大きな制約はなくて、おじいちゃんと一緒に釣りに来ている感覚で釣った釣ったと大喜びで青少年相談員をやっていてよかったなというのを思い出しました。室内でやるよりは密にならないで外の企画の方がいいのかなという思いで話をしました。
　それでは令和4年度に向けていろいろな話が出ましたので検討いただければ幸いです。以上で本日の議題の審議を終了いたします。
　事務局に進行をお返しします。

（3）その他　なし

事　務　局：　次回の開催は年度末３月ごろを予定しております。

閉会

問い合わせ先
千葉市教育委員会生涯学習振興課
℡　043-245-5954